

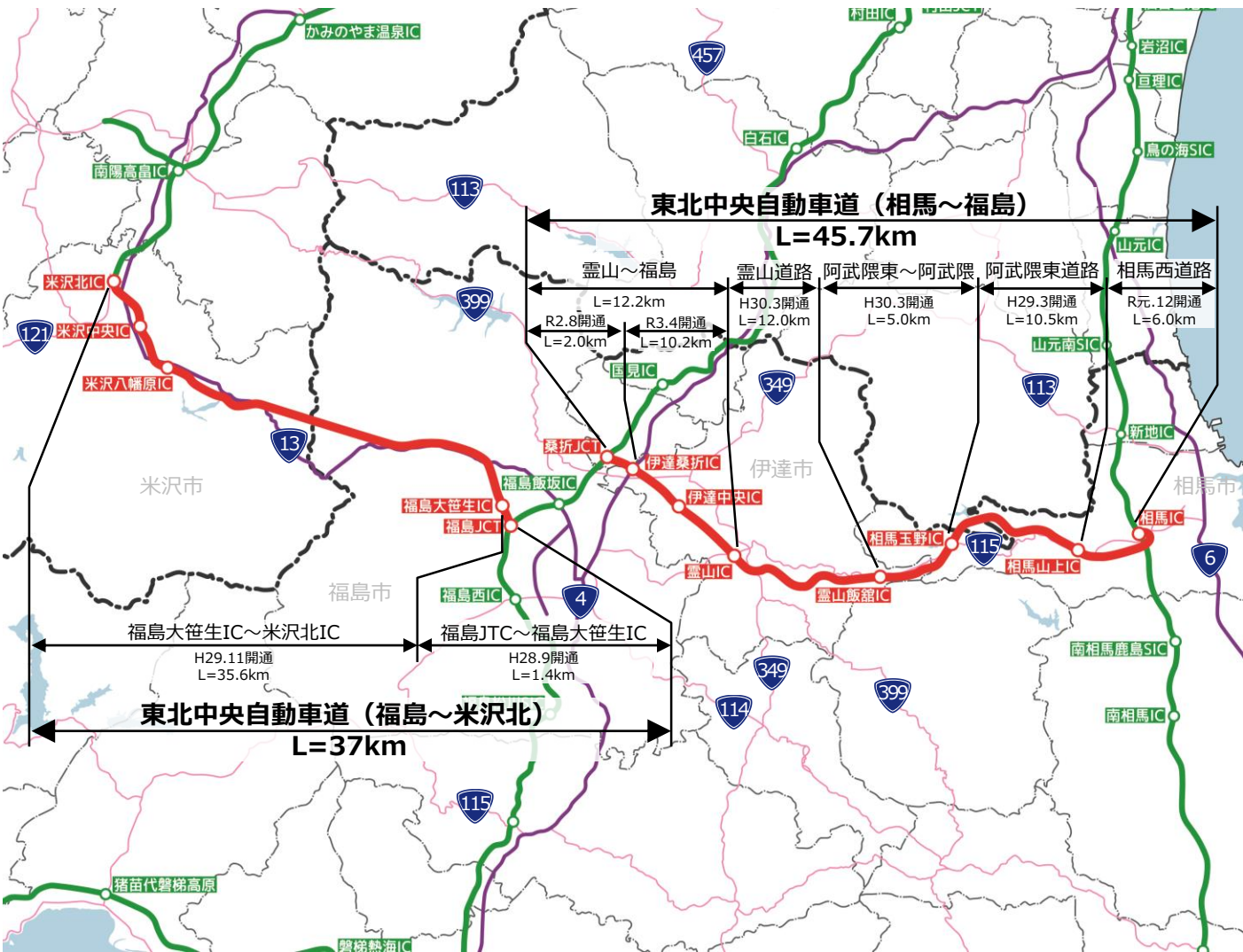
東北中央自動車道（相馬～米沢）利活用促進 に関する懇談会

設立について

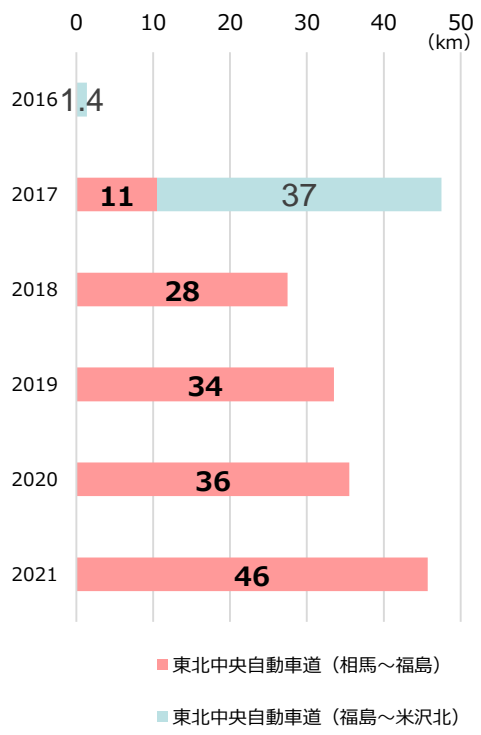
令和3年10月19日

東北中央自動車道（相馬～米沢）の概要

■ 東北中央自動車道の整備状況

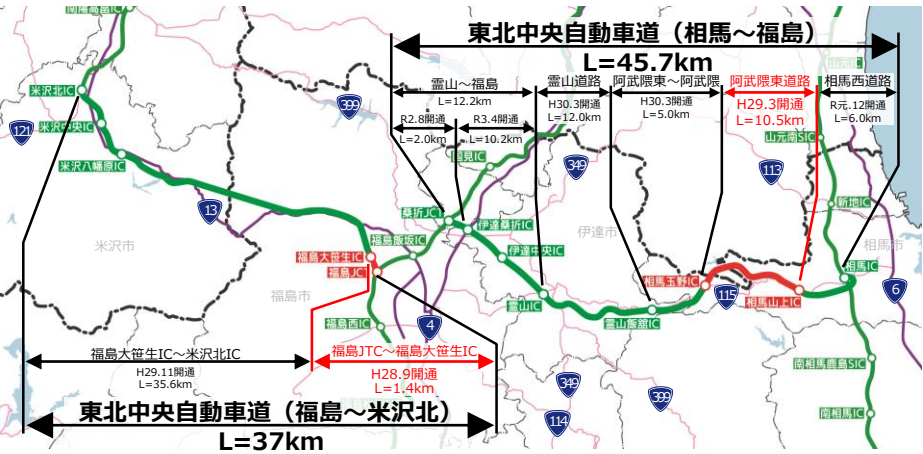


▼ 東北中央自動車道の整備延長推移

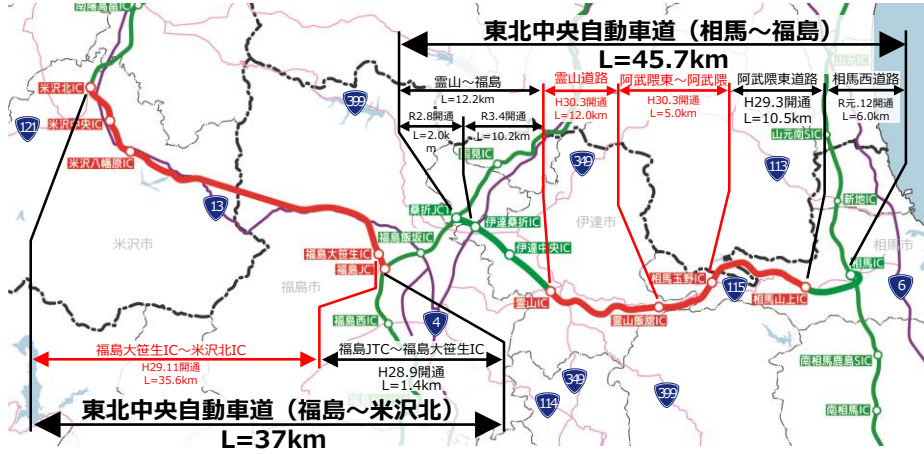


開通区間の変遷

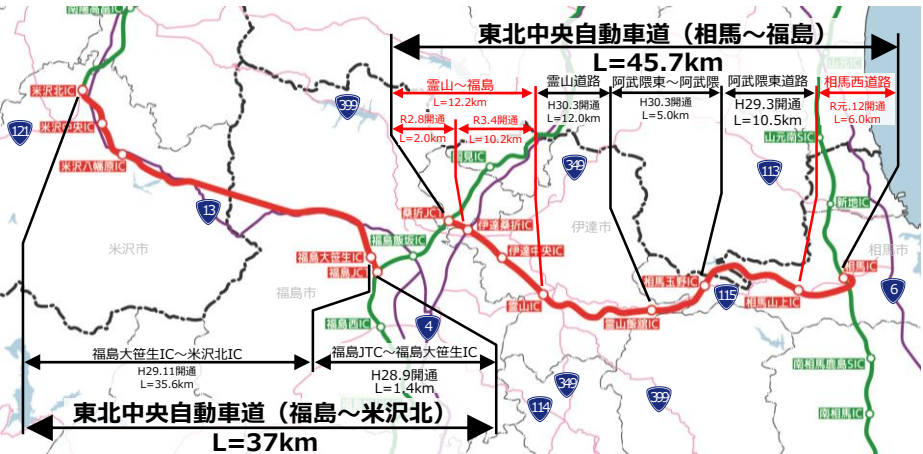
■平成28年度の開通区間



■平成29年度の開通区間



■令和元年度～3年度の開通区間



『国道115号相馬福島道路 道路整備に関する懇談会』

- 目的・東日本大震災からの復興にむけたリーディングプロジェクトである相馬福島道路の早期完成とストック効果が最大限発揮できるよう、事業の進捗状況を関係者間で共有し取り組みについて議論する。
- 内容・関係者に対する事業進捗への合意形成
・関係者の連携による課題解決



▲現地視察状況

「道路の整備」から「**利活用による地域づくりのフェーズ**」へ



▲委員の皆様からの意見

<開通後(R3～)>

『東北中央自動車道(相馬～米沢)利活用促進に関する懇談会』

- 目的・東北中央自動車道の整備効果を最大限に活かした地域づくりの推進
- 内容・沿線自治体や商工会議所・商工会とともに各地域の経済・観光における課題や資源の洗い出し
・広域連携による取り組みや施策の検討・実施ならびに情報発信

東北中央自動車道（相馬～米沢）利活用促進に関する懇談会

①東北中央自動車道（相馬～米沢）沿線地域の課題・資源把握

○沿線自治体・商工会議所・商工会とともに、各地域の現状課題・資源の洗い出し。

〔 地域経済（企業立地や産業活動）、観光振興の取り組み等 〕

②東北中央自動車道（相馬～米沢）を活用した地域活性化策の検討・実施

○課題に対し、ソフト施策の検討・実施。また取り組みを情報発信することで地域活性化を目指す。

地域課題と資源の
把握

現状と将来像の
共有

施策の検討
実施と情報発信

R
3
年
度

10月

第1回 東北中央自動車道(相馬～米沢)利用促進に関する懇談会

- 懇談会設立
- これまでのストック効果紹介
- 地域活性化の施策メニューの紹介・提案
- 広域連携によるソフト施策について意見交換

2月中旬予定

第2回 東北中央自動車道(相馬～米沢)利用促進に関する懇談会

- 連携施策の検討状況報告
- 連携施策の方針議論

R
4
年
度
↓

次年度以降 連携施策の取り組み、効果分析、情報発信
年1～2回程度のペースで懇談会を開催